

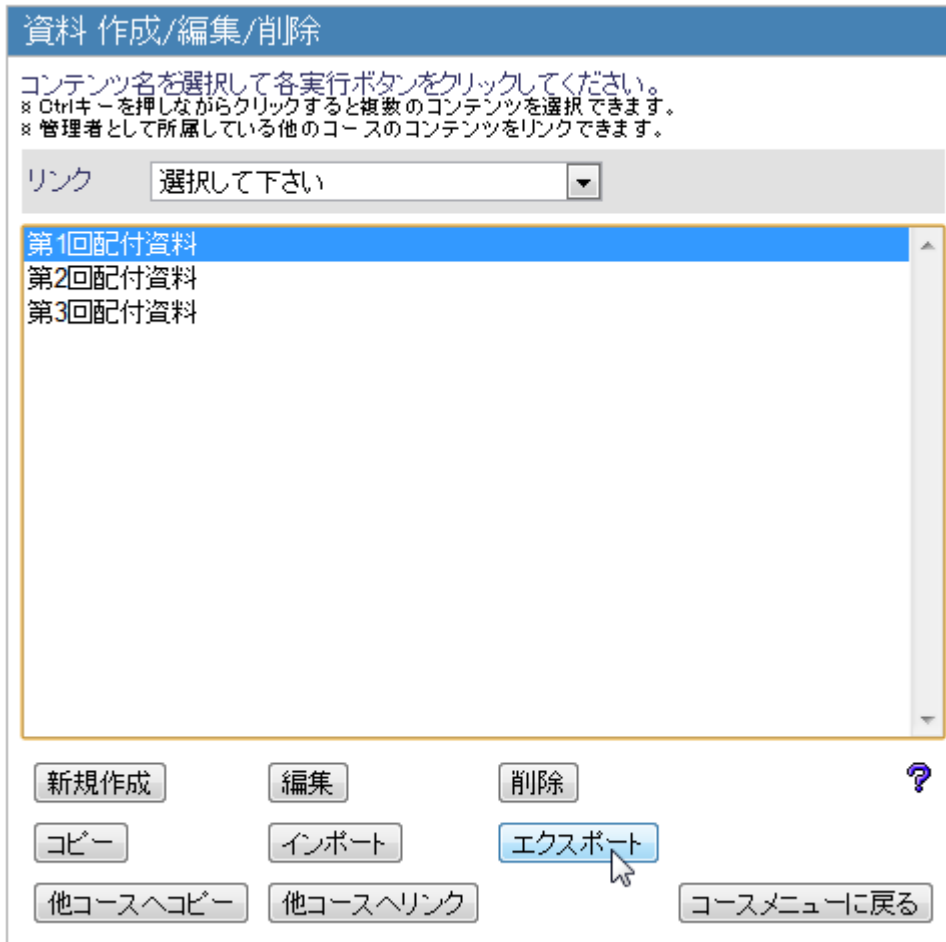
(補足資料4: バックアップ)

バックアップ

作成したコンテンツ単位、もしくはコース全体でバックアップを取ることが出来ます。
コース全体のバックアップでは、学習履歴も合わせて保存・復元することができます。

<コンテンツごとのバックアップ>

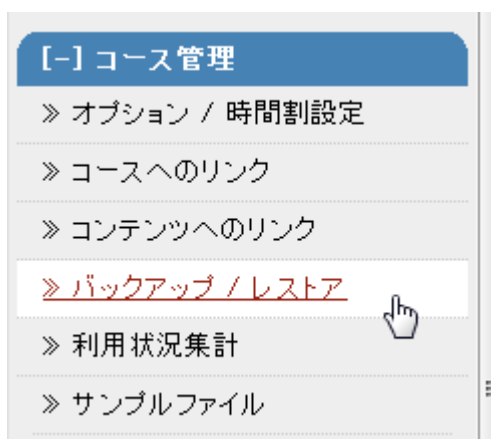
「エクスポート」機能を使って、コンテンツごとのバックアップを取ることが出来ます。



エクスポート・インポートについては、「補足資料2: 前年度・他コースからのコンテンツ流用方法」の資料をご参考ください。

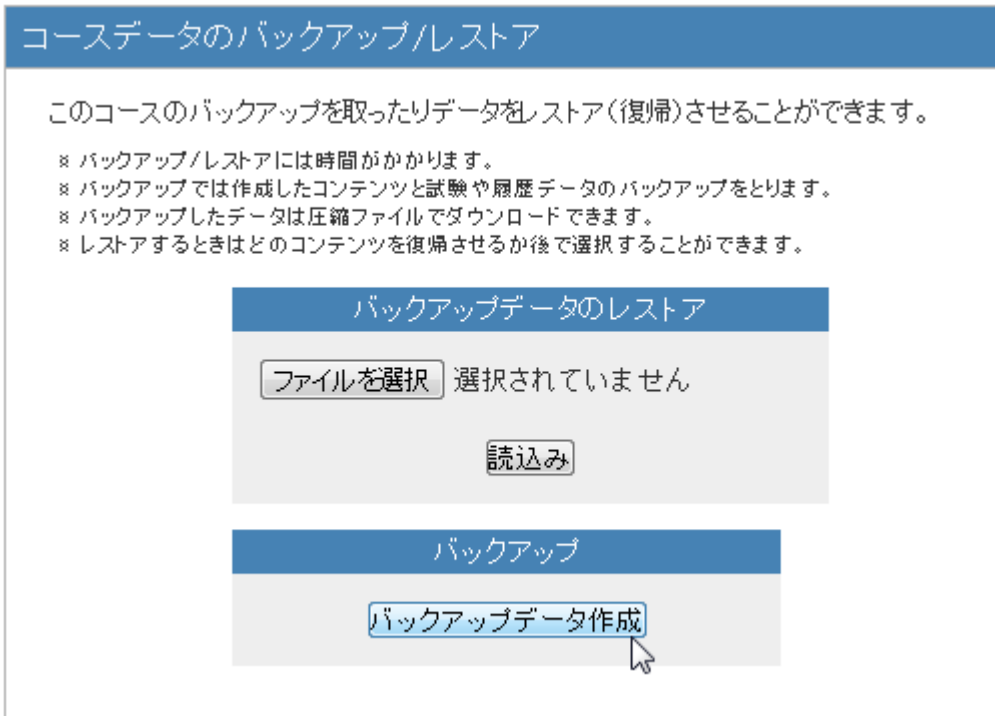
<コース全体のバックアップ>

1. コースメニュー画面で、「コース管理」→「バックアップ / レストア」を選択



(補足資料 4 : バックアップ)

2. 「バックアップデータ作成」をクリック

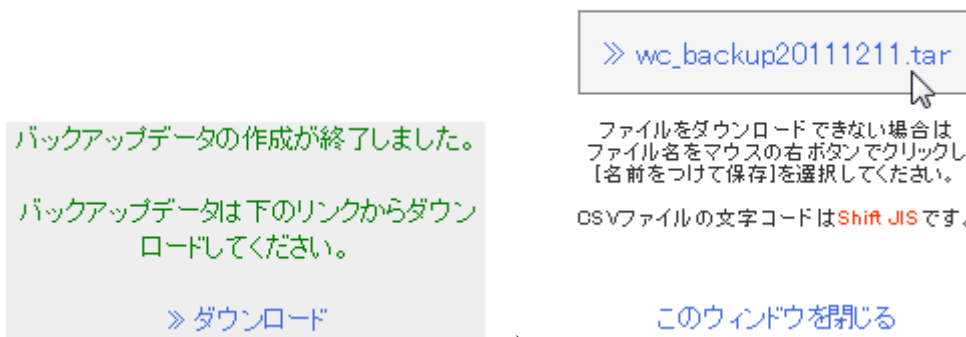


3. 作成中画面が表示されます (総データサイズが大きい場合、時間がかかる場合があります)。



4. バックアップデータの作成が完了すると、ダウンロード出来る状態になります。手元のパソコンにバックアップファイル (拡張子 tar) をダウンロードした上で保管してください。

ファイルのダウンロード



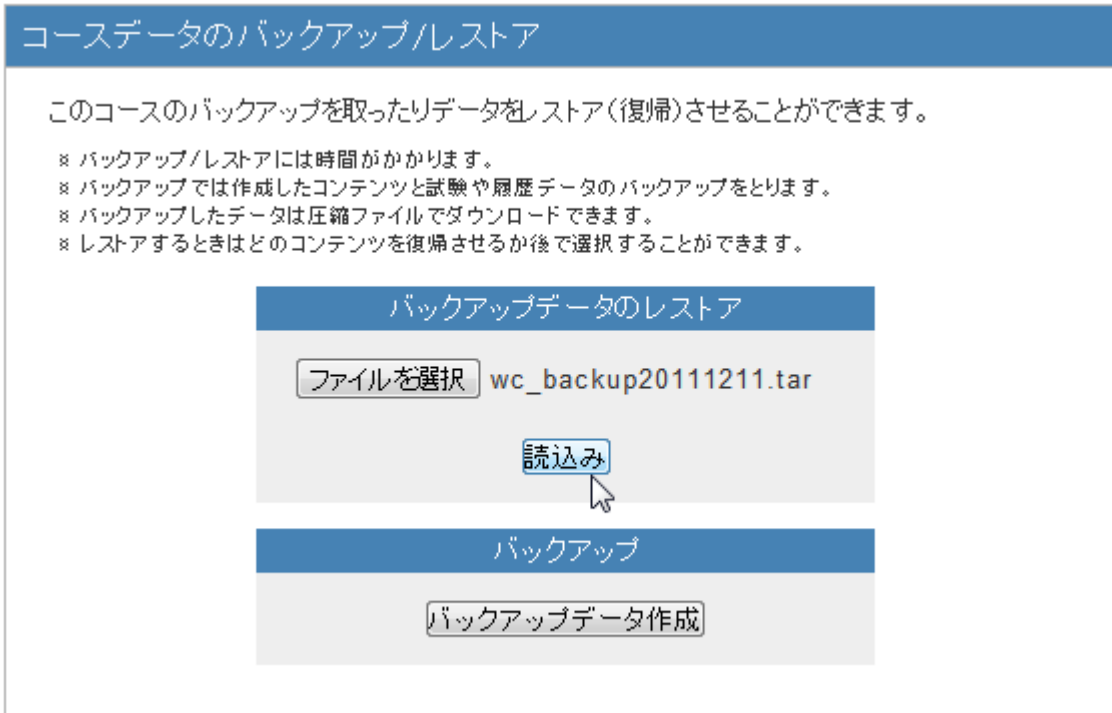
注意： ビデオデータなど大容量のデータを多数登録しているコースでは、この方法によるバックアップデータの作成ができません (失敗してしまいます)。その場合は、コンテンツ毎に個別にエクスポートする必要があります。

(補足資料4: バックアップ)

<バックアップデータからの復元(レストア)>

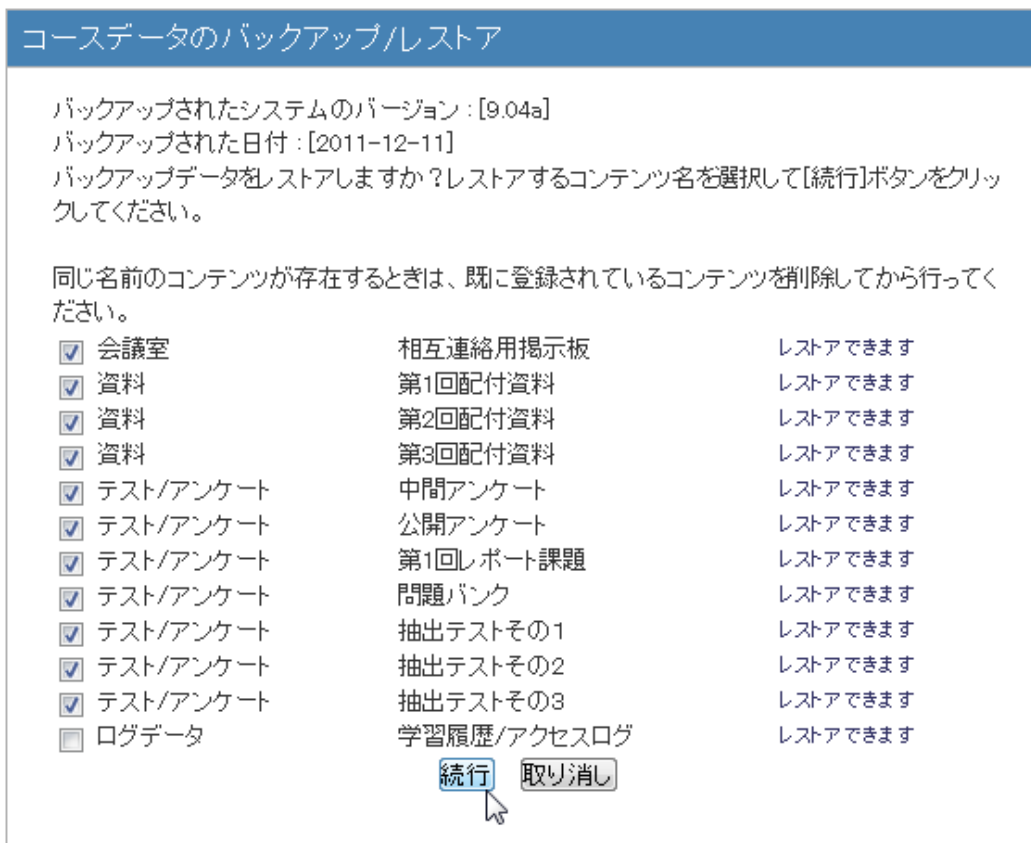
バックアップデータは、「レストア」機能を使って別コースに復元することができます。

1. コースメニュー画面で、「コース管理」→「バックアップ/レストア」を選択し、バックアップファイルを選択して「読み込み」をクリックします。



(読み込みはかなり時間がかかります)

2. バックアップデータ内の全コンテンツが一覧表示されますので、復旧(レストア)させたいコンテンツを選択して、「続行」を選択してください。学習履歴やアクセスログも合わせて復旧する場合は、「ログデータ」にもチェックを入れておく必要があります。



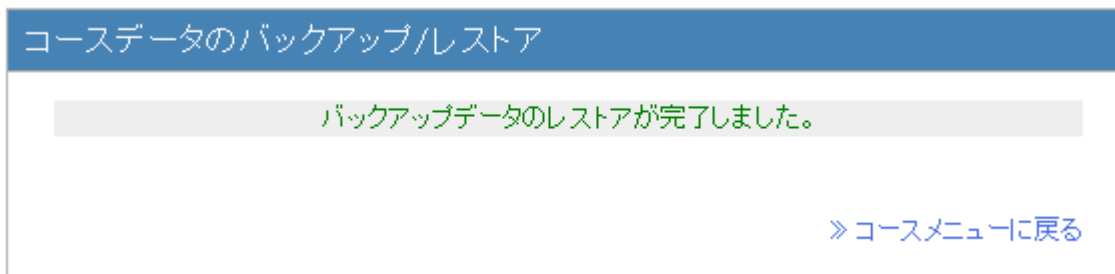
(補足資料4：バックアップ)

(全く同じ名前のコンテンツが既に存在するときは、「同じ名前のコンテンツが既に存在します」と表示されてリストアできません。登録済コンテンツの名称を変更してから再度トライしてください)

同じ名前のコンテンツが存在するときは、既に登録されているコンテンツを削除してから行ってください。

- 会議室	相互連絡用掲示板	同じ名前のコンテンツが既に存在します
- 資料	第1回配付資料	同じ名前のコンテンツが既に存在します
- 資料	第2回配付資料	同じ名前のコンテンツが既に存在します
- 資料	第3回配付資料	同じ名前のコンテンツが既に存在します
- テスト/アンケート	中間アンケート	同じ名前のコンテンツが既に存在します
- テスト/アンケート	公開アンケート	同じ名前のコンテンツが既に存在します
- テスト/アンケート	第1回レポート課題	同じ名前のコンテンツが既に存在します

3. リストアが完了すると、メッセージが表示されます。コースメニュー画面に戻り、各コンテンツが復旧されていることを確認してください。



(「ログデータ」をリストアした場合、メンバーリストも合わせて復旧されます)